



2020年4月17日

各 位

会 社 名 高砂熱学工業株式会社
 (コード番号 1969 東証第1部)
 代 表 者 役職名 代表取締役社長○○○
 氏 名 小島 和人
 問合せ先責任者 役職名 コーポレート本部長
 氏 名 伊藤 淳
 TEL (03) 6369-8215

業績予想の修正 及び 配当予想の修正 並びに 決算発表の延期に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019年5月10日に公表した2020年3月期通期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

また、2020年5月15日に予定しておりました2020年3月期 連結決算発表につきましては、下記のとおり延期することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 320,000	百万円 17,700	百万円 18,500	百万円 12,800	円 銭 175.91
今回修正予想 (B)	320,000	17,700	19,100	13,000	183.23
増減額 (B-A)	0	0	600	200	—
増減率 (%)	0.0	0.0	3.2	1.6	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	319,834	17,219	18,359	12,609	173.29

(2) 個別業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 234,000	百万円 14,000	百万円 15,400	百万円 11,270	円 銭 154.32
今回修正予想 (B)	242,900	14,800	17,100	12,200	171.32
増減額 (B-A)	8,900	800	1,700	930	—
増減率 (%)	3.8	5.7	11.0	8.3	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	245,126	14,225	15,850	11,366	155.64

(3) 修正の理由

主として個別業績予想につきまして、首都圏の大型再開発工事が順調に進捗したことに加え、採算の良い産業設備工事の増加に伴い、売上高および売上総利益の増加が見込まれること等により
ます。

また、受注高につきましては、大都市圏の再開発案件や製造業を中心とした設備投資が活発化した結果、連結・個別ともに前回発表予想を上回る見込みです。

(参考)

2020年3月期通期 受注予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	連結受注高	個別受注高
前回発表予想 (A)	百万円 285,000	百万円 200,000
今回修正予想 (B)	297,000	222,500
増減額 (B-A)	12,000	22,500
増減率 (%)	4.2	11.3
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	333,887	254,020

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想		26.00	52.00
今回修正予想		29.00	55.00
当期実績	26.00		
前期実績 (2019年3月期)	25.00	27.00	52.00

(2) 修正の理由

当社は、株主への利益還元を経営上の最重要課題の一つと位置づけ、収益性と資本効率性を高めつつ、安定配当を行うことを基本方針として、連結配当性向 30 %を配当の基準とし、かつ連結純資産配当率 (D O E) 2%を下限に配当を実施しております。

このような方針のもと、2020年3月期の業績予想数値が期初予想を上回ったことを勘案し、株主の皆様に対する利益還元として、普通株式1株につき、期末配当予想を前回予想の26円に3円を加えて、29円に修正いたします。これにより、既の実施しております中間配当26円と合わせて、年間配当金は55円となります。

なお、期末配当につきましては、2020年6月23日開催予定の第140回定時株主総会における承認を経て、実施する予定であります。

3. 決算発表の延期

(1) 発表延期の内容

当社は、2020年5月15日の「2020年3月期決算短信[日本基準]（連結）」発表に向けて、準備を進めてまいりましたが、在インド連結子会社の決算業務完了までの日程を確定することが困難な状況にあるため、2020年3月期の決算発表につきましては延期といたします。

(2) 発表延期の理由

当社の在インド連結子会社である **Integrated Cleanroom Technologies Private Limited** において、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により決算業務に遅延が生じております。インドでは3月下旬より政府主導のもと全土で都市封鎖がなされておりましたが、4月14日付にて封鎖期間を5月3日まで延長する措置が講じられました。これらの影響から当面、当社の連結決算作業完了までの日程確定が困難な状況となっております。

(3) 今後の予定

当社の在インド連結子会社における状況が進展し、決算確定の見通しが立ち次第、速やかに発表日時をお知らせいたします。

(参考)

Integrated Cleanroom Technologies Private Limited における売上高の推移

	2016年度	2017年度	2018年度
売上高	百万円 5,780	百万円 5,709	百万円 6,578

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上